

水道を凍結から守りましょう！

寒さは水道の天敵です。

毎年12月から2月にかけて、水道凍結事故が多発します。

気温が0℃以下になると水道の凍結事故が急増し、水が出なくなったり、水道管やメーターが破裂したりします。そのため、修理に多くの費用がかかります。

特に多いのが次のようなところでは。

- ・水道管がむき出しのところ。　・水道管やメーターが北向きのところ。
- ・風当たりの強いところにある水道管やメーター。　・家の外にある蛇口。

こんなときは注意！

- ・外気温が0℃以下になったとき。
- ・旅行などで家を留守にするなど、長期間水道を使用しないとき。
- ・一日中、外気温が氷点下の「真冬日」が続くとき。

水道の凍結を防ぐには？

- ・水道管や蛇口の部分を、身近にあるボロ布や毛布などでぬれないように保温して下さい。
- ・メーターボックス内を保温して下さい。保温材はぬれないようにビニール袋などに入れて、メーターを上下左右から保護するように取付けて下さい。
- ・「水抜き栓」による水道管の水抜きが効果的です。寒い冬、寝る前や家を留守にする場合、水抜き栓を使って水道管内の水を抜いてください。

水道が凍結して水が出ないときは・・・！

凍った部分にタオルや布をかぶせて、ぬるま湯をゆっくりかけて気長に解かしましょう。

*** 急に熱湯をかけたりすると、ひび割れや破裂することがあります。**

破裂してしまった時は・・・！

水道管や蛇口が破裂したときは、水抜き栓を閉めて、破裂箇所に布かテープをしっかりと巻きつけ応急手当をした後・・・・・・・・

緊急のご用命は・・・株式会社 伸和商会 0247-82-0046